

市立学校における卒業証書の卒業生番号の誤りについて

荏田西小学校において、平成30年3月16日に授与した卒業証書の卒業生番号に誤りがあることが、保護者からの指摘により判明しました。

卒業生番号は、前年度の最終番号の次の番号を校務システムに入力することにより、自動的に付番され、卒業証書にも記載されます。保護者からの指摘を受け、確認したところ、27年度の最初の卒業生番号を校務システムに入力した際、誤った番号を入力しており、その結果、27年度から29年度の卒業生、合わせて388名の卒業証書の番号に誤りが発生しました。今後、27年度から29年度の全卒業生に対し、番号を訂正した正しい卒業証書を再度お渡します。

1 誤りの内容

卒業証書の番号 平成27年度から29年度の卒業生 合計388名
(平成27年度：123名、平成28年度：134名、平成29年度：131名)

2 学校名

学校名 横浜市立荏田西小学校 校長：岡出 啓子（おかで けいこ）
児童数：837名 教職員数：50名
所在地 横浜市青葉区荏田西四丁目5-1

3 経過

3月16日（金） 卒業証書授与式
3月23日（金）
13時頃 卒業生の保護者から学校に、「26年度に卒業した兄の卒業証書の番号と、今年度に卒業した弟の卒業証書の番号が非常に近いが、正しいのか」との問合せがあった。
16時頃 学校で調査をし、27年度に卒業生番号を校務システムに入力した際、誤った番号を入力したことを確認した。
20時頃 校長から北部学校教育事務所に第一報。
3月24日（土）～26日（月） 原因の究明と再発行の準備を行った。

4 誤りの原因

校務システムへの卒業生番号の入力は毎年行う作業であり、27年度は、第6学年の教諭AとBで作業をしていた。具体的には、教諭Aが26年度最終番号を教諭Bに口頭で伝え、教諭Bが校務システムに卒業生番号を入力した。その際、26年度最終番号が「2557」だったため、「2558」と入力すべきであったが、誤って「2258」と入力した。本来であれば、出力した卒業生台帳と前年度の卒業生台帳の最終番号を突合し、管理職の確認を行うべきだったが、実施しなかった。また、口頭で伝えた番号が誤っていたのか、入力した番号が誤っていたのかは、両教諭に確認したが、明確にはならなかった。

その後も27年度の卒業生番号をもとに、28年度及び29年度の卒業証書を作成したため、3年度分の誤りが発生した。

5 今後の対応

27年度から29年度の卒業生に対し、番号を訂正した正しい卒業証書を、ご家庭を訪問し、改めてお渡します。また、本件に関する情報については、学校のホームページでもお知らせします。

6 再発防止の取組

当該年度の卒業生台帳の最初の番号と、前年度の卒業生台帳の最終番号を複数名で確認するとともに、出力した台帳についての管理職による確認を徹底します。

お問合せ先

教育委員会事務局 北部学校教育事務所 指導主事室長 水木 尚充 Tel 045-944-5978